

やっぱり自然っていいなあ!!

『5/6 イワサザシメ』

## 町民憲章

わたしたちは、津軽海峡の青い海と美しいみどりの丘と、太陽に  
恵まれた本州の最北の地に住む大間町の町民です。

先人の力と汗の偉業をたたえ、自然をいつくしみ、郷土を愛し、  
自覚と責任をもって、文化的でたくましく、豊かで明るく、うるお  
いのある住みよい町にするためにこの憲章を定め実践します。

1. 健康でよく働く豊かな町をつくりましょう。
1. きまりを守り、明るく住みよい町にいたしましょう。
1. 教養と文化の高い清らかな町をめざしましょう。
1. 互いに話し合う平和でなごやかな町をきずきましょう。
1. 人を愛し、まことをつくすしあわせな町に育てましょう。

あさ  
2010 平成22年

## 平成22年度大間町消防団定期観閲式

4月24日(土)、大間町消防団定期観閲式が大間港を会場に開催されました。

ポンプ操法やまとい振りでは、各団ともに日頃の練習の成果を発揮し、喝さいを博していました。

また、幼年消防クラブの演技では、うみの子保育園と大間保育園の園児達が、大勢の観客が見守る中、園児達で救急救命を演じた他、まとい振り、太鼓演奏などで会場を沸かせました。

表彰式では、早期通報、早期発見で消防活動に協力した住民へ感謝状が贈呈されるなど、町の防災に対する意識の強さを感じさせる観閲式となりました。



▲お見事!! ポンプ操法



▲上手に演奏できたよ!



▲よいしょ〜!!



▲消防団「まとい振り」

## 初の小・中合同赤十字活動

4月15日(木)、奥戸小・中合同の青少年赤十字活動が行われました。小・中学校が合同となるのは今年が初めてで、登録式が終わったあと小4～中3の児童・生徒により通学路清掃が行われました。奥戸中の秋田晃校長は、「地域への恩返しだと思ってクリーン活動をしてください。」と話し、勤労・奉仕の心を豊かにすることを目的とし、合計87人の児童・生徒が材木地区から向町地区の広範囲に渡り、強風と寒さに耐えながら清掃活動に取り組みました。

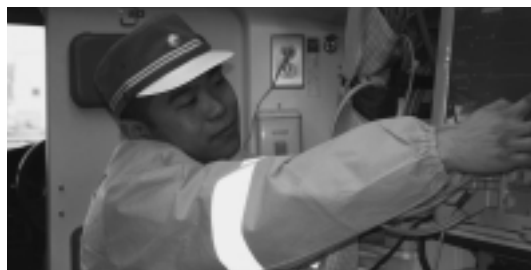


▲赤十字登録式

▼赤十字マーク入りのゼッケンをつけて、ゴミ拾い



## 救急救命士合格



▲笹谷貴志救命士

大間消防署勤務の笹谷貴志消防士長が、昨年9月から救急救命東京研修所において7ヶ月間の研修期間を経て、今年3月に行われた救急救命士国家試験に合格し、下北広域消防管内では55人目、大間消防署で5人目の救急救命士となりました。

笹谷救命士は、「現場では学んできたことを全力で、とは思いますが、まだまだ学ぶべきことが多く、経験が少ないのが現況だと思います。救いを求める人やその方の家族のためにも知識、技術の向上に意欲を持って取り組んで行きたいと思います。」と、これからの救急業務に対する抱負を語ってくれました。

▶ サツキの植樹



## 下手浜児童公園 開園しました☆



サツキ130本寄贈いただきました中島建設(株)さん、ありがとうございます。大切に育てます。

4月30日(金)、下手浜児童公園の開園式が行われました。式には、大間幼稚園・大間保育園・うみの子保育園の園児たちが参加し、「公園をつくってくれてありがとうございます。いっぱい遊びます!」とお礼の挨拶をしていました。また、寄贈されたサツキをみんなで「大きく育てね。」と願いを込めながら植樹し、その後、園児たちはブランコやスベリ台、砂場などたくさん遊具でお友達と楽しく遊んでいました。

なお、ペットの入園は固くお断りしていますので、マナーをきちんと守るようご協力よろしくお願いします。



◀ 大間町の子どもたちが描きました

▶ 楽しいね!



▶ 風が気持ちいいよ!



## 奥戸川蝉会・奥小6年生による イワナ稚魚放流

5月6日(木)、奥戸小学校6年生12名が奥戸川上流にイワナの稚魚を放流しました。

この事業は、奥戸の山・川・海の現状を知り、自然のすばらしさや豊かな心を育むことを目的に、川蝉会(会長:佐藤信彦氏)と奥戸小学校の合同事業として6年前から行われています。

児童たちは、自然観察や林道のゴミ・カンを拾いながら奥戸川上流まで歩き、川蝉会の指導の下、イワナの稚魚、約1,000匹をゆっくりと放流しました。

この他、成魚つかみ取りを体験し、つかまえた魚を自分たちでさばき、塩焼きにして食べるなど、日常の生活では体験することのない、有意義な時間を過ごしました。

また、ゴミ箱として利用できるようにとドラム缶に児童が考えた標語を書いたものを今年も設置しました。今年の標語は佐々木星さんの「いつまでも きれいな山・川 残そうよ」と中嶋大稀さんの「うまい水 これぞ奥戸 大自然」です。

そして、この3日後に奥戸川蝉会による定期放流が行われました。



▲大きく育てね!



▲きれいな山・川守ろうね!

# 内山公園 桜まつり

5月9日(日)内山公園桜まつりが、五月晴れの中開催されました。オープニングでは琴演奏愛好会による芸能発表。その後のカラオケ大会では、小学生から年配の方までたくさんの参加者がのど自慢をしていました。

歌謡ショーでは、歌手の羽山るみ子さんが客席を回って実際にお客さんとふれあったり、よさこいを踊りながら歌うなどメドレー等を熱唱し、大いに賑わいました。

また、当日は「特産牛焼肉デー」と題し、大間牛を販売。「美味しい!」と大間牛を食べて明日への活力を養いました。



▲琴演奏愛好会



◀カラオケ大会



◀羽山るみ子歌謡ショー

## 求む！君の勇気と正義感

警察官A（大卒）を募集します！

青森県人事委員会及び青森県警察本部では、警察官Aの採用試験を行います。

採用予定人員、受験資格等は次のとおりです。

受付期間 5月31日(月)～6月25日(金)  
 第一次試験 7月11日(日)  
 試験場所 青森市

試験種別	採用予定人員	受験資格
警察官A (男性)	未定	昭和53年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した者又は平成23年3月31日までに大学を卒業する見込みの者。
警察官A (女性)	未定	

なお、警察官A(男性)のみ、警視庁、埼玉県、千葉県、神奈川県及び静岡県を志望する人も同時に受験することができます。(受験資格は志望する都県によって異なるので、それぞれの都県に問い合わせてください。)

また、受験資格等は変更になることがありますので、詳細については、それぞれの試験案内で確認してください。

### ◎受験手続、その他の問い合わせ先

青森県警察本部警務課採用係

☎017-723-4211 (内線 2663～2666)

又は県内各警察署

## 柔道一直線!!

寺岡修平くん(奥戸小卒)は、日本を代表する選手になりたいと夢を抱き上京し、4月5日(月)、講道学舎入舎式、4月6日(火)、日本学園中学校入学式が行われました。

目標に向かって朝6時からトレーニングで汗を流してから学校へ。勉学に柔道に頑張っています。



▲寺岡修平くん

# 平成23年4月採用 町職員募集

町では、来年度採用予定の職員を下記のとおり募集します。

## 1 試験区分、職種、採用予定人員等

試験区分	職 種	受 験 資 格	採用予定人員	第1次試験
上 級 行 政	行 事 政 務	昭和56年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方で、大学を卒業又は平成23年3月31日までに卒業見込みの方	1名	教養試験 専門試験 職場適応性検査 一般性格診断検査
中 級 保健師	保健師 の業務	昭和56年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方で、保健師の資格を有する方、又は、平成23年3月31日までに当該免許を取得見込みの方	1名	教養試験 専門試験 事務適正検査 職場適応性検査
中 級 栄養士	栄養士 の業務	昭和56年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた方で、管理栄養士の資格を有する方	1名	事務適正検査 職場適応性検査
初 級 一 般	行 政 政 務	昭和56年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方で、高等学校を卒業又は平成22年3月31日までに卒業見込みの方 (上級行政職の受験資格を有する方は受験できません。)	若干名	教養試験 事務適正検査 職場適応性検査

ただし、いずれの職種も日本国籍を有しない者、自力により通勤ができない者、介護者なしに職務の遂行が困難な者及び地方公務員法第16条に規定する次に掲げる者は、受験できません。

- ① 成年被後見人又は被補佐人
- ② 禁錮刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ③ 大間町の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに参加した者

## 2 試験日等

試験種別	試験区分	試験日	試験実施場所	合否発表の時期と方法
第1次試験	上級	7月25日(日)	青森市内(未定ですが、後日、受験者に通知します)	8月下旬に受験者全員に合否を郵送で通知
	中級/初級	9月19日(日)		10月上旬に受験者全員に合否を郵送で通知
第2次試験		10月下旬	大間町役場	11月中旬に受験者全員に合否を郵送で通知

## 3 受験申込方法

受験申込書を自筆で記入し、総務課まで提出してください。

なお、郵送により申込みをする場合は、封筒の表に「受験申込み」と朱書きしてください。

\* 受験申込書の申込み書類は、総務課又は大間町ホームページにて受け取ることができます。

(上級試験用は5月17日以降から、中級試験用及び初級試験用は7月12日以降から(土日祝日を除く))

また、受験申込書には履歴書等の添付が必要となります。

## 4 受験票の交付

受験票は各試験ごとの申込受付期間終了後に郵送にて交付します。

なお、上級試験受験者にあつては6月末日までに、中級試験及び初級試験受験者にあつては8月末日までに受験票が届かない場合は、担当課まで連絡をしてください。

## 5 申込み受付期間

### (1) 上級 (行政)

平成22年5月17日(月)から6月15日(火)まで (ただし、土曜日、日曜日及び休日を除く)

### (2) 中級 (保健師・栄養士)、初級 (一般)

平成22年7月12日(月)から8月6日(金)まで (ただし、土曜日、日曜日及び休日を除く)

\* 上記(1)及び(2)とも受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までです。

郵送による場合は、受付期間終了日の消印のあるものに限って受け付けます。

この試験についての問い合わせ・受験申込み先は次のとおりです。

〒039-4692 (個別郵便番号ですので、郵送の際は住所の記入は必要ありません)  
青森県下北郡大間町大字大間字大間104番地  
大間町役場 総務課 ☎0175-37-2111



## 優勝目指して頑張ります!!

大間誠心館道場が4月11日(日)に行われた「第25回青森県少年学年別柔道選手権大会兼東北ブロック・全国大会出場予選会」で準優勝し、東北ブロック柔道大会出場の切符を手にすることができました。また、個人戦の部では山本淳くん(6年)が第3位と素晴らしい結果を残すことができました。

「東北ブロック柔道大会」は7月10日(土)福島県郡山市西部第二体育館で行われます。

### 大会出場メンバー

先鋒 寺 岡 瞳 (4年)  
 次鋒 熊 谷 亘 希 (5年)  
 中堅 泉 海 斗 (5年)  
 副将 山 本 淳 (6年)  
 大将 工 藤 直 輝 (6年)  
 この5人で優勝を目指します!



問 大間町教育委員会 ☎37-2103

### 今月の あいさつ 運動

～児童生徒をみんなで見守りましょう～

6月24日(第4木曜日) 午前7:10～7:40

<大間地区>・大間小学校前交差点・町営住宅前交差点・大間保育園前交差点  
 <奥戸地区>・電源開発奥戸分所付近

### 学力向上推進委員会 『家庭学習の手引き』 大間中学校

「勉強したことは、覚えていなければテストなどできない。知識を頭にたたき込み、問題を解きながらそれを『使える知識』に変えていくことが大切だ。」

大間中学校では、今年度このような考えにより「家庭学習の手引き」を作成し次の五点を「勉強の基本原則」として掲げました。

#### 一 勉強の基本原則 まずはポイントを たたき込む

例えば、国語の漢字。英語の単語や熟語、基本文とその文法。数学では計算などの練習問題。社会では年号や教科書に太字で書かれている重要語句。理科では化学式や重要語句。これらは覚えることが先決です。単に教科書を眺め、読んでいただけではなく、ポイントをノートに何度もひたすら書き続けていくことが、暗記のポイントです。

#### 二 問題を解いて、 実践力を身につける

ある程度、頭に入ったら次は頭の中の知識を出すことが必要です。問題集を使って実践形式の練習をすることが大切です。

#### 三 学んだことは、 何度も繰り返し 再度も繰り返す

忘れてしまうことに負けず、それ以上に繰り返し、何度も覚えるのです。

#### 四 毎日、必ず勉強する

毎日続けることが、実は最も自分の将来にプラスとなる。そう信じよう。

#### 五 何のために 勉強するのかを考える

学び続けることができるのは人間だけです。厳しい現実に向かうことができる強い人間になろう。



## いきいき学校通信

奥戸中学校

### 立派な入学式

四月七日。新入生十五名を迎え、平成二十二年度がスタートしました。緊張の中でも、中学生になるという自覚に満ちあふれた入学式でした。

新入生代表 佐々木駿介君  
誓いの言葉より(抜粋)



「…今、新しい生活が始まり、自分の行動に自覚と責任を持たなければなりません。仲間と力を合わせ、先輩たちの姿に学びながら、楽しく真剣に、新しい自分を作り上げていきます。」

在校生も、式に望む態度は立派で、全校四十五名の生徒の活躍が期待されます。

### 小中合同青少年

#### 赤十字登録式

四月十五日。小学校と中学校との連携をさらに深めるために、合同で青少年赤十字登録式を行いました。今回の登録式は小学生七十六名と中学生が四十五名の登録となりました。



当日は、登録署名、赤十字旗の伝達、誓いの言葉を唱和した後、小学校四年生から中学校三年生までが外に出て、通学路等のクリーン活動を行いました。



### 第五回奥戸小・

#### 中合同運動会

### 輝き～One For All All For One～ 新たな伝説の幕が開く

第五回合同運動会が五月十六日、晴天のもと盛大に行われました。練習期間は、天候に恵まれず、外の練習がほとんどできないままでしたが、当日は、きびきびした動きと、地区の皆様の声援のおかげで、すべてのプログラムをこなすことができ、両組とも勝敗を超えた充実感と満足感を味わうことができました。



また、前日、当日早朝の準備等、PTAの皆様の御協力に感謝申し上げます。



#### 【生徒の感想】

今年の運動会は、中学生最後の運動会でした。運動会週間中は一・二年といふ先輩をリードしていかなければならないというプレッシャーがすごくあり、家に帰ってから次の日に何をしなければならぬかなど、色々考えて大変でした。三年生になってみて、初めて私達が一・二年の時だった三年生の気持ちがあった気がしました。練習中は「何でこんなに自分は頑張っているのに」と、声を出していない人にいら立つ時もある程度ありました。この気持ちをおわかってもらうために私は、「三年生になったらわかるから、とにかく今は本気でやってみよう」と呼びかけたりしました。伝わったかはわからないけど、今年一・二年も三年生になったら私と同じような気持ち

### 春季大会の結果

#### 【剣道部】

・第五十六回むつ下北春季剣道選手権大会

#### ◇女子個人

優勝 笹谷 小雪  
準優勝 和田 葉月  
第三位 山田 遥

#### ◇男子個人

準優勝 坂本 巨樹

#### 【陸上部】

・むつ市春季陸上競技選手権大会

◇中学女子砲丸投げ  
第四位 森田 詩乃

4/19の3歳児健診で虫歯ゼロ本だった子を紹介します！



こはま ひめは  
小濱 姫羽ちゃん



たむら はると  
田村 悠くん



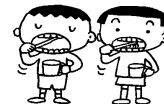
にった  
新田 くらちゃん

**広げよう 「噛む」から始まる 健康づくり**

虫歯を予防するためには、しっかりと歯磨きをして汚れを落とすことが欠かせませんが、「よく噛む」ということもとても大切です！

「よく噛む」ことによって唾液がたくさん出て、口の中の食べかすを洗い流したり、虫歯の原因菌を弱らせる働きがあります。

よく噛んで食べ、きちんと歯磨きをして虫歯を予防しましょう！



**また、6月4日～10日は「歯の衛生週間」です！**

歯医者さんで歯の状態をチェックしてもらおうのも良いでしょう☆☆☆

**健康ですか…＊ 保健衛生事業（6月分）**

事業内容	期 日	対象者・その他	場所・時間
サロンぬくもり 心の健康相談	6月1日(火)	精神保健福祉ボランティアがお待ちしております。 また、保健師が心の健康相談を受け付けています。	大間町公民館2階 13:00～15:00
	7月6日(火)		
予防接種 B C G 三種混合	6月11日(金)	平成21年12月11日生まれ～平成22年3月11日生まれ	大間病院外来 受付/14:00～14:30
		平成14年12月11日生まれ～平成22年3月11日生まれ	
1歳6ヵ月児健診	6月14日(月)	平成20年10月生まれ～平成20年12月生まれ	総合開発センター
特定健診・がん検診	6月8日(火)	奥戸農業研修センター	受付/6:00～9:00
婦人がん検診	6月28日(月)	総合開発センター	受付/11:30～13:30
	6月29日(火)	奥戸農業研修センター	受付/11:30～13:30



# ＋ 病院だより No.148 今月の担当医 内科医長 工藤 文明

## 『たばこは虐待』

たばこの煙は子供への虐待です。今月の病院だよりでは、たばこが子供に対してどのくらい影響しているか知っていただきたいと思います。まず、たばこの煙は副流煙と呼ばれており、発癌物質（ニトロサミン、ピレンなど）や有害化学物質（ヒ素、鉛、カドミウムなど）がたくさん含まれています。このため、自分の子供が副流煙を吸うと、次のようなことが起こります。

- 喘息発作、急性気管支炎、肺炎、中耳炎、副鼻腔炎のような呼吸器疾患、扁桃肥大、アトピー性皮膚炎などの原因になる。
- 病気入院が増える。
- 身長伸びが悪くなる。
- 知能の発達が劣る。
- 虫歯になりやすい。
- その子が成人になったとき癌になる可能性が高くなる。

特に妊婦がたばこを吸ったり、夫の副流煙を吸うと、胎児には次のような影響があります。

- 流産、早産、未熟児になりやすい。
- 斜視、脳出血、小児がん、赤ちゃんに奇形が起こりやすい。
- 乳幼児突然死症候群（SIDS）になりやすい。（SIDSとは、健康だった赤ん坊が、なんの前ぶれもなく突然、死亡し、原因のわからないもの。親のタバコが原因と言われている。）
- 身長、体重の増えが悪い。
- 知能の発達が悪い。
- キレやすく、落ち着きのない子になりやすい。
- 将来、犯罪者になりやすい。
- 将来、女兒は不妊になりやすい。

その他、家庭内での分煙は意味がありません。タバコ1本でドラム缶500本分の空気を汚染するからです。台所の換気扇を回しながらその下でたばこを吸ったとしても、台所や隣の部屋まで有害物質で汚染されてしまいますので、一緒にいる子供にとって有害です。喫煙後の吐く息の中にも有害物質が含まれていますので、子供の受動喫煙を防ぐには完全に禁煙しかないのです。これを機会に、喫煙している親は、義務として禁煙しましょう。（参考資料：社会法人 日本小児科医会ホームページより）

## 全国一斉「人権擁護委員の日」特設人権相談所開設のお知らせ

昭和23年に人権擁護制度が設けられ、翌24年6月1日に人権擁護委員法が施行されました。我が国では、この6月1日を「人権擁護委員の日」と定め各種の人権啓発活動を実施することとしております。

そこで、青森県人権擁護委員連合会では、「人権擁護委員の日」にちなみ各市町村で人権擁護に関する相談所を開設します。

いずれも相談は無料で、秘密は守られますので安心してご相談ください。

（開 催 日）	平成22年6月4日（金） 午前10時から午後3時まで
（場 所）	大間公民館
（相 談 方 法）	面接方式
（相 談 内 容）	夫からの暴力（DV）や離婚問題など家庭のもめごと、セクシャルハラスメント、騒音など近隣間のトラブル、子どものいじめなど
（相 談 担 当 者）	人権擁護委員 新井田義成・石澤一昭・目時浩美
（お問い合わせ）	大間町役場総務課 ☎37-2111（内線14）

## 平成22年度母子家庭等就業支援講習会「パソコン講習会」のお知らせ

財団法人 青森県母子寡婦福祉連合会（青森県母子家庭等就業・自立支援センター事業）

- 目的 母子家庭の母及び寡婦が、パソコンの技術・資格を取得し就業の可能性を高め、将来経済的に自立するための就業支援を目的とする。
- 講習会の名称 平成22年度 母子家庭等就業支援講習会「パソコン講習会」
- 内容 (1) 表計算処理技能検定3級取得対応（試験含む）  
(2) ワードによるビジネス文書作成技術習得（打ち込み練習）  
(3) 就業支援セミナー  
(4) 「ひとり親家庭生活支援懇話会」  
◎就業支援セミナーは当該講習会を受講するにあたっては必修科目です。
- 時間 18時30分～20時30分
- 開催地 弘前市・八戸市・五所川原市・十和田市・三沢市・むつ市
- 場所・開催期間・定員
- |         |    |  |
|---------|----|--|
| [弘前市]   | 会場 | S. K. K情報ビジネス専門学校 弘前市徳田町1-3            |
|         | 期間 | 平成22年7月12日(月)から10月まで 週3回 全36回(主に月・水・金) |
|         | 定員 | 20名                                    |
| [八戸市]   | 会場 | アレック情報ビジネス学院 八戸市廿三日町11                 |
|         | 期間 | 平成22年7月14日(水)から10月まで 週3回 全36回(主に月・水・金) |
|         | 定員 | 20名                                    |
| [五所川原市] | 会場 | 五所川原パソコンスクール 五所川原市大町38-2 駅前ビル1F        |
|         | 期間 | 平成22年7月16日(金)から10月まで 週3回 全36回(主に火・木・金) |
|         | 定員 | 14名                                    |
| [十和田市]  | 会場 | ソフトキャンパス十和田校 十和田市西十二番町1-18             |
|         | 期間 | 平成22年7月26日(月)から10月まで 週3回 全36回(主に月・水・金) |
|         | 定員 | 8名                                     |
| [三沢市]   | 会場 | エフアンドエムパソコン教室三沢校 三沢市南町1-31-3068        |
|         | 期間 | 平成22年7月20日(火)から10月まで 週3回 全36回(主に火・木・金) |
|         | 定員 | 10名                                    |
| [むつ市]   | 会場 | 青森アカウンティングスクール むつ市金谷1-17-1             |
|         | 期間 | 平成22年7月22日(木)から10月まで 週3回 全36回(主に月・水・金) |
|         |    | ※初回木曜日                                 |
|         | 定員 | 15名                                    |
- 対象 ①母子家庭の母及び寡婦（概ね60歳程度まで）  
②全日程出席できる方
- 申込方法 所定の申込書にて（役場住民福祉課にあります）  
写真の添付が必要です。（4×3cm）
- 申込先 大間町役場住民福祉課、市福祉事務所または財団法人青森県母子寡婦福祉連合会
- 募集期間 平成22年6月2日(水)より16日(水)まで
- 受講料 無料（但し受験料と教材の一部は本人負担です）
- 受講通知 受講の可否については、6月末日までに書面で通知します。
- 保育・託児 受講にあたり保育・託児が必要な場合はご相談ください。

※定員を上回る申込みがあった場合は、抽選・書類選考等にて受講者を決定します。  
※講習会日程については変更の場合もあります。

詳細については下記までお問い合わせください。

財団法人青森県母子寡婦福祉連合会 青森市中央3丁目20-30 県民福祉プラザ3階  
☎017-735-4152 FAX017-735-4160

## 特別保証制度について～融資のご案内～

大間町では、青森県信用保証協会と、中小企業者の事業資金にかかる借入を円滑にするため、特別保証制度を実施しています。

### ☆特別保証制度

項目	簡易小口資金	事業活性化資金	小口零細企業特別保証
貸付金額	1, 250万円	2, 000万円	1, 250万円
保証期間	運転 7年以内 (措置6ヶ月以内) 設備 7年以内 (措置1年以内)	運転 10年以内 (措置6ヶ月以内) 設備 10年以内 (措置1年以内)	7年以内 (措置1年以内)
貸付利率	年率3.5%以内	年率3.5%以内	年率3.5%以内

### ☆保証料率について

- ア 無担保保険（一般関係）、普通保険（一般関係）を利用の場合は、財務その他経営に関する情報を基にリスク計測モデルにより算出される評点に応じた区分の料率（小口、活性化は0.45%～1.85%、小口零細は0.50%～2.00%）を適用します。ただし、次のいずれかに該当する場合は小口、活性化は1.15%、小口零細は1.28%となります（最大0.2%の割引適用有り）。
- 個人その他の法令で定めるところにより貸借対照表及び損益計算書を作成する義務を課せられていない方であって貸借対照表及び損益計算書がない方
  - 事業開始後最初の事業年度の決算における貸借対照表及び損益計算書がない方
  - 同一の事業を営む複数の方であって金融機関からの借り入れに係る連帯債務を負担する方
- イ 特別小口保険を利用の場合、経営安定関連特例保険を1～6号指定で利用の場合は一律に年率0.85%、経営安定関連特例保険を7、8号指定で利用の場合は一律に年率0.77%、創業等関連特例及び創業関連特例保険を利用の場合は一律に年率0.80%が適用となります。

☎ 青森県信用保証協会むつ支所 ☎22-1204  
または 大間町役場産業振興課 ☎37-2111 (内線57)

## 自動車税の納付をお早めに

平成22年度の自動車税の納期限は、6月30日(水)です。

自動車税は、下北地域県民局県税部窓口、金融機関のほか、お近くのコンビニエンスストアでも納付できます。

コンビニエンスストアでは、休日・夜間でも納付できますが、納期限を経過したときは取扱いできない場合がありますので、納期限を守って納付してください。

なお、納税通知書に付いている納税証明書は、車検の際に必要となりますので、車検証と一緒に大切に保管してください。

☎ 『下北地域県民局県税部納税管理課』まで  
☎22-8581 (内線 210, 211)

## 情報公開制度の実施状況

町では、平成14年10月1日から施行した「情報公開制度」について、町民の皆さんの理解と信頼を深め、より適正に制度の運用が図られるよう毎年1回利用状況を公表します。今回は平成21年度分について利用状況をお知らせします。

◎公文書の公開請求及び決定の状況

公開請求者数	公開請求件数	公開請求に対する決定等の内容			
		公開	一部公開	非公開	取下げ
1	1	0	0	1	0

\* 行政文書の閲覧・視聴・聴取は無料ですが、文書等の写し(コピー等)は有料となります。

## 6月1日～30日は土砂災害防止月間です！

国土交通省と各都道府県では、毎年6月1日から30日までを『土砂災害防止月間』と位置づけ、本格的な豪雨の時期を前に、土砂災害による被害防止に向けて様々な防災・広報活動を実施しています。

青森県内には、約4,000箇所もの土砂災害危険箇所があります。山あい溜まった土砂や巨石が雨で増えた沢水と一緒に流れ落ちる『土石流』、地下水が溜まりすぎて地盤全体がすべり落ちる『地すべり』、雨を含んで脆くなった崖が唐突に崩壊する『がけ崩れ』…どれも強い雨が原因となり、山や崖がある地域ではどこでも起こる可能性があります。

昨年度は日本各地で土砂災害が発生し、そして多くの犠牲者が出ました。中には、地域の避難所へ避難していれば助かった命もたくさんあったと言われていています。「今まで経験したことのないような強い雨が降っている」ときは「今まで経験したことのない災害が起こるかもしれない」と心に留め、正しい危機意識と早期避難で土砂災害による被害ゼロを目指しましょう。

災害発生時の連絡先 大間町役場 総務課 ☎0175-37-2111

生活整備課 ☎0175-37-2114

青森県 県土整備部 河川砂防課 砂防グループ ☎017-734-9670

参考URL (青森県ホームページ・平成22年度土砂災害防止月間)

<http://www.pref.aomori.lg.jp/kotsu/build/H22doshagekkan.html>

総務省からのお知らせ

### 電波利用環境保護周知啓発強化期間

6月1日～10日

クリーンな電波環境がICT社会を支えます

～電波は

みんなのものだから、

ルールを守って

正しく使いましょう～



デンパ君

電波の混信・妨害についてのお問い合わせは

〒980-8795 仙台市青葉区本町3-2-23

総務省 東北総合通信局 相談窓口

☎022-221-0641

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/tohoku/>

### ～身体の障害で、診査を必要とする方へ～ 巡回診査と更生相談のお知らせ

お問い合わせ先 役場住民福祉課

実施月日	障害種別	会場	受付時間
7月6日(火)	聴覚障害	下北文化会館	9:20～10:50
7月12日(月)	肢体不自由	むつ市民体育館	8:45～11:00

※聴覚障害は平衡機能障害を含む

【対象者】

\*身体障害者手帳の交付を受けるために診査を必要とする方

\*役場から身体障害者手帳の再認定の通知を受けた方

\*障害程度に変化があり等級の変更を必要とする方

\*義肢・装具等の舗装具の交付、再交付または修理を必要とする方

【持参するもの】

①健康保険証 (国民健康保険証等)

②印鑑 ③身体障害者手帳 (所持者のみ)

大間病院歯科は  
平成22年9月30日  
をもって閉鎖します

大間病院歯科医師が退職することとなり、新たな医師確保が困難なため、平成22年9月30日をもって歯科を閉鎖することといたしました。地域住民の皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますよう宜しくお願いいたします。

なお、6月1日より新患の受付ができなくなりますが、現在治療中の患者様については、治療終了まで引き続き対応させていただきます。

☎大間病院 ☎37-2105

## 水田農家の皆様へ！

戸別所得補償モデル対策の受付が始まりました。

- 我が国の食料自給率向上と農業の再生を目指す対策です。
- 加入申請期間は、6月30日です。
- ご相談は、大間町水田協議会（役場産業振興課、JA等）、お近くの農政事務所まで。

お問い合わせ先

青森農政事務所農政推進課

☎017-777-3512（内線331）

## 大間温泉

### 海峡保養センター

■営業時間 午前9時～午後9時

☎37-4334

- \*指定された駐車場に駐車してください。玄関前、ロータリー付近は駐車禁止となっております。

### 養老センター

■営業時間 午前8時～午後9時

■今月の休館日 1日、8日、15日、22日、29日

☎37-2411

- \*指定された駐車場に駐車してください。

～テレビについての大切なお知らせ～

## 2011年7月24日 アナログ放送が終了します

2011年（平成23年）7月24日までに今までのテレビ放送（地上アナログ放送）は終了します。それ以降は、アナログテレビをお使いの方は、そのままではテレビ放送（デジタル放送）を見ることができません。

地上デジタル放送を視聴するには、①地上デジタル放送対応のテレビに買い換える、②地上デジタルチューナーを買い足す、③地上デジタル放送対応済みのケーブルテレビで視聴する、といった方法があります。①②については、UHFアンテナが新たに必要となる場合があります。

詳しくは、(社)デジタル放送推進協会のホームページをご覧ください。総務省地デジコールセンターまでお問い合わせ願います。

- ・(社)デジタル放送推進協会

<http://www.dpa.or.jp/>

- ・総務省地デジコールセンター

☎0570-07-0101（ナビダイヤル）

I P 電話等、上記番号でつながらない場合は、03-4334-1111

平日 午前9時～午後9時

土日祝日午前9時～午後6時

## 平成22年度危険物安全週間がはじまります！

平成22年6月6日（日）から12日（土）までの7日間危険物安全週間が始まります。ガソリンや灯油、塗料など危険物は、事業所だけではなく私たちの身近にも多数存在し、日常生活において欠かすことの出来ない存在になっています。これらの危険物は私たちの暮らしを豊かにする一方で、その取扱い方法を誤ると火災等の災害を引き起こす危険性を持っています。

住民のみなさん危険物の取扱いには十分注意し、危険物に関する事故や災害を防ぎましょう。

【平成22年危険物安全週間推進標語】

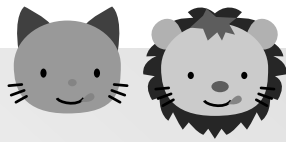
「危険物 事故は瞬間 無事故は習慣」

危険物取扱い時の注意事項

- ・ガソリンを取り扱う場合、ポリ容器は使用せず専用の容器を使用する。
- ・ポリ容器の灯油は、使用后キャップを必ず閉める。
- ・ストーブに給油する場合は、必ず消火してから給油する。
- ・危険物を取扱う場合、絶対に火気は近づけない。
- ・火気を使用する場所には、危険物を保管しない。



# わが家の めんこであ



ななか  
(右) 菜々華ちゃん (3歳11ヶ月)

りおな  
(左) 凜緒菜ちゃん (2歳10ヶ月)

りゅうき  
(下) 竜輝くん (1歳3ヶ月)

思いやりのあるお姉ちゃん菜々華♥  
 やんちゃで弟思いの凜緒菜♥  
 パパママ大好き甘えん坊の竜輝♥  
 笑い声、泣き声、叫び声p(^\_^)q毎日賑やか♪♪  
 これからもスクスク元気に育ってね\(^o^)/

新田 竜介・愛さん (大間字下手道)



## わたしたちの町

平成22年4月末現在( )前月比



	人口	男	女	世帯数
総数	6,248(+38)	3,170(+35)	3,078(+3)	2,519(+36)
大間	4,777(+35)	2,435(+32)	2,342(+3)	1,964(+33)
奥戸	1,275(+2)	637(+2)	638(±0)	482(+2)
材木	196(+1)	98(+1)	98(±0)	73(+1)

## 戸籍の窓

4月届出分

「戸籍の窓」には大間町に住民登録をしている人の出生、死亡、結婚について記載しますが、個人のプライバシーを尊重する意味で載せてほしくない人は届出の際に係に申し出てくださることをお願いいたします。

## お誕生 おめでとう



中鉢 哲世 (一美) 齋藤 士斗 (賢彦)  
 古川 慎也 (昭也) 山本 玲琥 (周平)

## 編集室のひと一言

私ごとで大変恐縮ですが、この度結婚いたしました。そうです！まさに右に載っているのは、私なのです。まさかこんなに早くお嫁さんに行くとは思っていませんでした。それにまさか自分で自分を載せることになるとは…。まだ名字が変わったことに慣れてなく、ついついいつも通りに電話を取ってしまいます。これからいろんな事に慣れていろんな事を覚えていかなきゃいけないので、一步一步自分のペースで前に進んでいきたいと思ひます。そして親孝行も忘れずに…☆  
 何だかしつこい名前になっちゃいましたが、今までと変わらずよろしくお願ひします。④

## ご結婚 おめでとう



(碓 谷 壘也 (大間町)  
 (宮 野 ゆかり (大間町)

## おくやみ 申し上げます



笹谷 まさ 91歳 三國谷吉夫 78歳  
 角野 哲夫 82歳 伊藤 ちゑ 96歳

広報 **おおま** 第506号

発行日：2010年6月1日

発行：大間町 編集：企画経営課

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字大間104番地

☎(0175)37-2111 HPアドレス <http://www.net.pref.aomori.jp/ooma/>

印刷所：協同印刷工業株式会社